

2009年 12月 25日 No059-01

高品質なオーディオアクセサリを数多く手掛けるラディウスから  
電池なし、充電なしで使える iPod 用ポータブルアクティブスピーカー新発売!



RA-SDF11K  
ブラック



RA-SDF11S  
シルバー



RA-SDF11V  
バイオレット



RA-SDF11P  
ピンク



背面

ラディウス株式会社（社長：香田進、本社：東京都中央区）は様々な iPod に対応したポータブルスピーカーを発売致しました。

本体内に電池がないタイプのパッシブスピーカーは、なかなか満足な音量、音質が得られないのが実情です。またアクティブスピーカーはスピーカー本体内のアンプに電力を供給しなければならないため、乾電池や充電電池が必要となるので、通常は電池の取り替えや充電が必要となります。

しかし RA-SDF11 は iPod 本体から電力供給を受ける新しいタイプのポータブルスピーカーなのでスピーカー本体に電池を入れていなくても、さらには充電しなくても使える環境にも優しいアクティブスピーカーです。

もう電池の取り替えや充電を気にすることなく、いつでもどこでも良い音であなたの iPod のライブラリをお部屋で、アウトドアで、一人でも皆でも楽しんで頂けます。

また、給電用 USB ケーブルが付属されているので、パソコンやアダプター（別売）などの USB 端子からの給電で iPod を充電することもできます。

12月下旬発売、全国家電量販店等で取り扱い予定となっております。

2009年 12月25日 No059-02

- 電池不要！軽量、薄型ボディでどこにでも持ち出せる！
- 付属 USB ケーブルからの給電で、iPod を充電しながら使える！
- iPod nano、iPod touch、iPod classic、iPod 5th で使える！
- 音を出さずに iPod の充電クレードルとしても使える！



様々なシーンにとけ込む  
丸みをおびた優しいデザイン



iPod 用コネクタは左右にスライドできるのでどの iPod を接続しても、iPod が中心になるように設置できます。とてもスリムなのでわずかなスペースにも置くことができます。

対応表 ※iPhone・iPhone 3G・iPhone 3GSでは、ご使用できません。

|                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| iPod 5th (2005~2007)     | 30GB/60GB/80GB      |
| iPod classic (2007~2009) | 80GB/120GB/160GB    |
| iPod nano (2005~2009)    | 1st/2nd/3rd/4th/5th |
| iPod touch (2007~2009)   | 1st/2nd             |

- 製品仕様
- スピーカーユニット：2W (1W+1W) φ40mm
  - スピーカー方式：ダイナミック型
  - 再生周波数帯域：300Hz~20KHz
  - インピーダンス：8Ω
  - 歪み率：<0.4%
  - 本体質量：165g
  - 給電方式：mini USB 5V/500mA
  - iPod 30pin 3.3V/100mA
  - 連続再生時間例：iPod nano 5th … 約8時間
  - iPod touch 2nd … 約12時間
  - iPod classic … 約14時間



| 商品名          | カラー    | 型番        | JAN コード       |
|--------------|--------|-----------|---------------|
| iPod Speaker | シルバー   | RA-SDF11S | 4531465022062 |
|              | ブラック   | RA-SDF11K | 4531465022055 |
|              | ピンク    | RA-SDF11P | 4531465022086 |
|              | バイオレット | RA-SDF11V | 4531465022079 |

## 【お問い合わせ】

ラディウス株式会社 テクニカルセールス部 浅野 巧美、重岡 隆史  
TEL: 03-5550-5590(代表) URL: http://www.radius.co.jp/

# Company History

1986年5月19日、ラディウス社は米国カリフォルニア サンニールにて、アップルコンピューター社技術主幹 パーベル・スミス、セールス & マーケティング役員 アレイン・ロースマンなど、アップルコンピューター社の成長に大きな貢献を果たしてきた主要幹部によって設立され、初代社長はパーベル・スミスが選任されました。

設立の趣旨は、大きな組織にとらわれないアップル社設立当初のような“自由な発想のもとで製品開発をすすめたい”とするもので、アップルコンピューターの世界を大きく広げたい、との強い思いから誕生した会社でした。設立と同時に、アップル・マッキントッシュパソコンの画像処理能力の最大化を目標に、アプリケーションソフト、周辺機器の開発に着手し、ビデオ編集システム、ハイリゾリューションビデオディスプレイ、グラフィックアクセレーターなど、次々とヒット製品を世に送りだしました。

1991年、ラディウス社の新社長に就任したパーレイ フォルサムは、日本法人のラディウス株式会社を設立、その運営を、当時IBMに次ぐ世界第二位のコンピューター会社であった、DEC (digital equipment corporation) の日本での代理店を経営し、官公庁、電力会社、大手新聞社などへ、先端情報技術を納入していた香田進（現ラディウス株式会社社長）に委託、香田進の得意とするDTP関連分野からの日本市場進出に成功、その分野での拡大が図られてきました。

一方、IT世界の技術進歩と時代の変革へのスピードをいち早く察知していた香田進は、先端情報技術とコンシューマー製品との複合化に着目、ラディウス社の社是とも言うべき“自由な発想”のもとで、その実現化を図るため、1996年3月、日本法人ラディウス株式会社を買収し、米国radius Inc. の資本を離れ、新しい分野への進出を視野に、完全な独立会社となりました。

香田進の予想どおり、まもなく1997年にスティーブ・ジョブスの復帰によりアップル社は、MacOSを含む周辺機器、ソフトウェアの内製化を始める一方、2001年をスタートとするiPod, iTunesなど、情報通信技術を駆使した音楽メディアビジネスに進出、一般コンシューマー向け携帯音楽機器の発売が始まりました。このようなアップル社の大きな変革に伴い、米国ラディウス社は社名をデジタルオリジン社 (Digital Origin Inc.) に社名を変更、事業主体をビデオ編集ソフトに特化し、それと同時に、radius社の名称は、その企業文化とともに、日本に本社を置くラディウス株式会社を引き継がれることになりました。

アップル社のDNAを引き継ぎながら、“自由な発想”の企業文化を財産に、第二世代のラディウス株式会社の誕生は、1999年1月がその記念すべきときでした。

以降、ラディウス株式会社は、今日まで三つの柱を確立してきました。

## 情報製品群

先ず第一に、radius社の得意分野であるEditDVなどのデジタル解析編集技術をベースに開発した、MOドライブ、HDドライブ、DVDドライブの商品化、加えてUSB接続などを含む多機能カードリーダーの開発、そして、ラディウス社の持つ高度なデジタル技術に加え、人間の聴感を最終の製品化基準としたDVDメディア「TVオド録」、ブルーレイディスクなどの情報製品群。

## デジタルオーディオ製品群

そして第二に、アップルのDNAを引き継ぎ本家のiPodをより楽しむ為のデジタルオーディオ製品群。代表的な「radシリーズ」はスタイリッシュなデザインと安心の品質、安定した技術により発売以降高い評価を受けています。制限された音源をいかに高品質な音楽に再現できるか、デザイン上から音質上から、発売以来日本で爆発的な支持は得ているばかりではなく、全世界のアップル愛好者に向け、世界のアップルショップを核にしての展開も着々と計画されております。

## 感性音響製品群

そして第三に、情報通信時代に成長を続けてきたラディウス社にとって、行き着く先は、音楽や映像を通じての、人々の満足であり感動です。培ってきた音と映像の先端技術の上に、人間の感性を技術設計に具現化させる。この大きな試みをもって登場させるのが、感性音響製品群です。真空管アンプはまさに人間の感性を追い求め形になった製品です。

この三つの製品カテゴリーは、radius社のもつ基本先端技術のプラットフォームに立ち、そのインフラを大いに生かします。一方、それぞれの製品群が受け持つ市場では、分野別に開発された際立った特長を主張し、結果として、“技術と感性のラディウスブランド”のもとへ、多くのユーザーの支持を頂くよう走り続けてまいります。